

平成 28 年

第 1 回教育委員会会議録

(開会 平成28年 1 月25日)

(閉会 平成28年 1 月25日)

岐阜県可児市教育委員会

平成28年1月25日午前8時56分開会

会場：市役所4階第3委員会室

出席委員

竈橋義朗君（教育長）

小野口裕子君（教育委員）

星野京子君（教育委員）

生駒隆昌君（教育委員）

丹羽千明君（教育委員）

説明のために出席した者

高木美和君（事務局長）

梅村高志君（学校教育課長）

山口好成君（学校給食センター所長）

川原淳一君（教育研究所主任指導主事）

渡辺かおり君（学校教育課学校支援係）

渡辺達也君（教育総務課長）

長瀬治義君（文化財課長）

岩崎千宏君（学校教育課主任指導主事）

桂川辰也君（学校教育課指導主事）

出席委員会事務局職員

梅田浩二君（教育総務課総務係長）

本田雄太君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①議案第1号 平成27年度可児市一般会計補正予算（第4号）に関する意見の聴取
について（原案可決）

②議案第2号 平成28年度全国学力・学習状況調査の参加について（原案可決）

③議案第3号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（原案可決）

6 各課所管事項

7 委員からの提案協議事項について

8 その他

9 閉 会

開会の宣告

- **教育長（笹橋義朗君）** おはようございます。
天気よく、雪もなく、ありがたいなあと思っております。それでは、ちょっと時間が早いですが早速始めさせていただきたいと思えます。
定足数についてですけれども、法第14条4項によりまして、過半数を満たしておりますので、会議が成立するというところでお願いしたいと思えます。

前回会議録の承認

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは、前回会議録の確認をお願いします。
- **教育総務課長（渡辺達也君）** 事前に御確認いただいたとおりでございますので、現時点での修正等はございません。以上でございます。
- **教育長（笹橋義朗君）** ただいまの報告のとおり、修正なしということでございますので、よろしくお願ひいたします。

教育長報告

- **教育長（笹橋義朗君）** 教育長報告ということで、年末年始を挟んでおりまして、特に大きなことはございませんでしたが、別のところで、成人式がございましたので出席しました。比較的、以前と比べれば大分おとなしくというか、整然と行われたかなあと思えます。僕が思ったのは、やはり先生が出てくると非常に盛り上がるということで、先生の存在というのが彼らにとっては非常に大きいなあということを感じた次第であります。
それから、先週末に小中美術展がありまして、行ってまいりました。力作ぞろいで、毎年のことですけれども、非常にたくさんのお客さんが見えたということで、ありがたいなあと思っております。その中で、特別支援教室の作品については、a 1 a のほうで夏やりますエイブル・アートのところに優秀作品を同じようにプロの芸術家と一緒に展示してもらおうということで、特に見てきましたけれども、本当に特別支援教育においては美術というかアートというか、そういうものについて本当に遜色ないなあということを感じた次第であります。
報告については以上でございます。

教育委員報告

- **教育長（笹橋義朗君）** 次に、教育委員さんの報告ということで、生駒委員。
- **教育委員（生駒隆昌君）** おはようございます。
寒い日が続いていますが、115年ぶりに奄美に雪が降ったということです。
前回の教育委員会会議以降の行事についてですけど、先ほど教育長からもありましたけど、1月10日に成人式に参加させていただきました。本当に毎年、皆さん頑張って成人式実行委員の方々がやってみえて、いろいろ頑張ってやってみえると思えます。ただ、人数がだんだん少なくなってくるように感じて、何か教育委員のほうでもお手伝いできることがあるならばというふうに思って、また成人式のあり方についても協力していけ

るような形がとれたらなというふうに思います。先ほど教育長が言われたみたいに、教職員の恩師の方が見えたときに、成人の子たちが一堂に喜んだり懐かしんだりしている姿を見ると、本当にすばらしい教育をされているんだなというふうに改めて思いました。

1月23日に、先ほどの小・中の美術作品展のほうを見させていただきまして、非常にみんなカラフルな色遣いもすごいきれいな作品で感動しました。その中で、特に支援学級の作品展のほうで、帷子小学校の作品の中に笑顔の絵というのがありまして、絵の上に毛糸で笑顔の輪郭を描くような感じのものでしたが、非常にリアリティーがあるというか、本当にすばらしい笑顔だなというふうに思いました。教育長が、ことしから行くというか、笑顔の学校というタイトルには、まさにそのものだなというふうに思いました。

また、岐阜県内で薬物使用の問題が高校生のほうに出て、逮捕ということが新聞のほうで報道されましたが、今、丹羽委員も私もライオンズというところにおりますが、その中で薬物防止というのに取り組んできております。そういう中でも、これからもそういったことを小・中、公立・私立なく教えていって、こういったものを一つでも減らしていかなきゃいけないなということを再認識いたしました。以上です。

○ **教育委員（小野口裕子君）** おはようございます。

私も皆さんと重複しますが、10日の成人式、皆さんおっしゃるとおりで、とても落ちついた成人式だったなということを思います。

特に今回、実行委員の方たちがとても落ちついていて、しっかりとこの式をまとめるんだという意識がとても伝わってまいりまして、それが会場の皆さんにも伝わっていったのかなということを感じました。

また、最後の合唱のほうも本当にすばらしい合唱で、特に男声が中学当時に習ったようにパートを受け持ち素晴らしい混声二部合唱となって、つい拍手を送りたいというような合唱を聞かせてもらいましてうれしかったです。

それから、14日に広陵中学校のほうで行われました可茂地区小中高特生徒指導連携強化委員会、県家庭教育推進会議というものに参加させていただきました。

ことしで3回目だそうですが、前会議の折、梅村先生がおっしゃったように共和中でやられたり、東濃高校でやられたりということで、ことしは広陵中が会場になったわけですが、ちょっと詳しく説明させていただきたいと思うんですが、まず研究の協議がありまして、その発表があったりして、その後、広陵中全校参加で、「誰もが居心地のよい学級・学校づくり」というテーマで、各学年が班に分かれまして、その班に私たち参加者、各可茂地区から指導主事や校長先生方や、また今回地域の方が25名参加されまして、68名ほどですけれども、それぞれが各班に配置されまして、子供たちと一緒にあって、今学校で居心地をよくしていくために何が足りないのか。足りないことがわかったら、それをどうすべきかということについて協議し合って、それをまた発表し合ったわけですが、とてもいい取り組みで、とてもいい時間だったなということを私自身もすごく感じさせていただきまして、それぞれの学校の代表の先生方もとても評価してくださっていきまして、地域の方も取り込んで子供たちと一緒に同じテーマについて話し合うということが、これからもまた4回、5回と続いていくと思いますが、そういうやり方をまたこれからも続けていかれるといいのかなということを感じました。とてもいい、

有意義な時間でした。

それから、23日の美術展ですけれども、お二方がおっしゃったとおりで、配色がとても明るくて、はっとするものを感じました。特別支援教育のお部屋のほうにもっとたくさんの方が足を運んでいただけるといいなあということを毎年思うんですけれども、誘導の仕方とか何か、ちょっと工夫されるといいのではないかなあと思います。分けることなく本当に遜色ない作品、力作ぞろいですばらしかったと思いました。以上です。

○ **教育委員（丹羽千明君）** おはようございます。

重複いたしますが、1月10日の可児市成人式に出席させていただきました。成人の皆さんの明るい表情を見て、大変うれしく思いましたし、最後のコーラスは何年もたっているのに、パートに分かれて自分のところを歌っていたというところが感動いたしましたし、最後に全員で参加というところでよかったと思います。

それから1月14日なんですけど、今渡北小校区で交通事故が、皆さん御存じですけど、ございまして、私の家からも近い知人の孫でしたので大変心配しておりますけど、一日でも早い回復を祈っております。そこの横断歩道は今までも事故が何回もありまして、危険箇所が一杯あるなということを再認識しましたので、後で報告があるかと思っておりますけど、気をつけていかなきゃいけないなと思いました。

それから、1月21日、22日と蘇南中学校の音楽会がございました。学年ごとに、クラスごと発表がございまして、21日は3年生の発表ということで、それぞれのクラスが工夫して、それぞれまた曲も違ってすごくいい落ちついた音楽会でした。保護者の皆さんも見ることができるということで、たくさんの方が来られておりました。

それから、1月23日、24日の美術展に行かせていただきまして、創造性豊かな作品を見させていただきました。家族の皆さんで、たくさんの方が見られていたということで、それもよかったなあと思いましたし、1,000点を超える作品を展示される先生の御苦労も大変だったと思いますが、よかったと思います。以上です。

○ **教育委員（星野京子君）** おはようございます。

皆さんと同じ意見なので重複してしまうと思いますが、1月10日の成人式ですけど、本当に落ちついた成人式で、最後の合唱がやはりすばらしくて、一人でも多く参加してもらえるといいなあというふうに思いました。生駒委員が、何か工夫ができるといいと言われましたけど、本当にそう思いました。

それと、1月24日、きのうですね。小中美術展に行って見させていただきましたけれど、本当に子供たちの感性のすばらしさに毎回感動いたします。そして、丹羽委員も言われましたけど、家族中で作品を見に来られているので、子供たちがおじいちゃん、おばあちゃんにも作品を説明したり、お友達の作品を説明したりしている姿がとてもほほ笑ましくて、大勢見えているのでいい作品展だなあということを感じました。以上です。

○ **教育長（笹橋義朗君）** ありがとうございます。

先ほどの丹羽委員さんのところで事故のことがありましたが、後でまた詳しく説明もさせていただきますが、その処理については先日、可茂地区の教育長会の中で県の教育事務所のほうから若干の報告をしていただきましたが、市の対応、地域の対応、県の対応と、これが非常にうまく連携をとれているということで、県のほうからも今後のまた見本にするようにということでもあります。

事故をした子供さんについては、まだ予断を許さないということで推移しておりますが、本当に一日も早く元気になってもらいたいなあとということで、一応の私の報告は終わりますが、また後でよろしくをお願いします。

議事

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは議事に移りたいと思います。
- **事務局長（高木美和君）** 本日の議事でございますが、平成27年度可児市一般会計補正予算（第4号）に関する意見の聴取について（議案第1号）、平成28年度全国学力・学習状況調査の参加について（議案第2号）、要保護及び準要保護児童生徒の認定について（議案第3号）、以上議案3件でございます。よろしくお願いたします。
- **教育長（笹橋義朗君）** ありがとうございます。

本日の議事は3件でございます。議案第3号の要保護及び準要保護児童生徒の認定について及びその他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、個人情報やプライバシーに関する情報のため、教育委員会会議規則第16条の規定により非公開といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

御異議ないようですので、非公開といたします。

それでは、議事に入りたいと思います。

議案第1号 平成27年度可児市一般会計補正予算（第4号）に関する意見の聴取についてを議題といたします。

- **教育総務課長（渡辺達也君）** それでは、議案書の1ページをごらんください。

議案第1号 平成27年度可児市一般会計補正予算（第4号）に関する意見の聴取について、平成27年度可児市一般会計補正予算（第4号）の教育費に係る部分に関し、別紙のとおり市長に意見を提出するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により教育委員会の意見を聴取する。平成28年1月25日提出、可児市教育長 笹橋義朗。

続きまして、2ページをごらんください。

平成27年度の可児市一般会計補正予算（第4号）の教育費で繰越明許費につきまして、10款教育費、2項小学校費、そのうちの予算事業名は小学校校舎大規模改造事業、繰り越しの額は250万円となっております。

小学校校舎大規模改造事業につきましては、今年度、市内全11小学校で空調、エアコンの設備を行いました。工事は順調に行うことができまして、市内全ての11小学校で11月末までに工事は完了し、12月から空調の使用は可能となりました。

この空調設備設置に伴いまして、キュービクルによりますいわゆる受電設備でございますが、この更新が必要な施設について取りかえを行いましたところ、取りかえにより発生しました旧受電設備につきましてPCBの有無の検査を行ったところ、3基の受電設備についてPCBの含有が認められました。

PCBといいますのは絶縁をするための油みたいなものですが、生態に対する影響としましては、脂肪にたまりやすく発がん性があるということで、これが微量に含まれているということで、この検査結果を踏まえまして、3基の受電設備につきましては特別

産業廃棄物として処理することが必要となりました。

しかし、このPCBを含む特別産業廃棄物は適正に処理を行える業者が非常に少のうございまして、近隣の受け入れ先でございまして富山市の業者に問い合わせいたしましたところ、処理能力と需給の状況から年度内の完了が困難であることが判明いたしましたので、PCBを含みます受電設備の処理業務を、予算を繰り越して次年度に対応させていただくというものでございます。以上でございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** ただいま説明をいただきましたこれについて、質疑をお願いしたいと思います。

御質問、意見等ございませんでしょうか。

〔「ありません」の声あり〕

それでは、御意見等ないようでございますので、これにて議案第1号については意見なしということでよろしくお願ひします。

では次に、議案第2号 平成28年度全国学力・学習状況調査の参加についてを議題といたします。

- **学校教育課長（梅村高志君）** お願いします。

資料3ページをごらんください。

議案第2号 平成28年度全国学力・学習状況調査の参加について、平成28年度に実施される全国学力・学習状況調査の参加については、下記のとおりとする。平成28年1月25日提出、可児市教育長 笹橋義朗。

記、平成28年度全国学力・学習状況調査に参加する。

続いて、別紙資料1をごらんください。

可児市では、平成28年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領、文科省からのこの要領に基づき、次年度も実施したいと考えております。ちなみに、実施日は平成28年4月19日火曜日となっております。以上でございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** ただいま説明がございました。

このことにつきまして、御質疑等ございますでしょうか。

- **教育委員（小野口裕子君）** この資料をざあっと読ませていただいたんですけども、外国籍の子であったり特別支援学級の子であったり、問題をそのまま理解できない子供たちにルビを振ったりとか、そういう方法とか書かれてあったんですが、可児市の場合、そういう対応はされていらっしゃるでしょうか。何人かいらっしゃるでしょうか。

- **学校教育課長（梅村高志君）** 御指摘のように、問題文そのままでは対応できないお子さんもおられますので、そうした細やかな対応をしながら、できるだけ参加するように努めております。

ただその要領にもございますように、下学年のところで指導を受けている児童・生徒であったりとか、知的障害のあるお子さんについてはこの調査の対象とはしないということですので、それ以外のお子様に対して適切な、必要な対応を努めてやっておるところでございます。

- **教育委員（小野口裕子君）** 人数的には大体わかりますか、何人ぐらいの子が対象になっているかということは、今。

- **学校教育課長（梅村高志君）** 特に外国籍のお子様は基本的にほぼ受検をされてお

りますので、今学校現場で全体で400名以上の子供たちが学んでおります。その中で6年生と中3に該当する子供たちということですので、国籍にかかわらずこのテストについては参加をするということになっております。

- **教育長（笹橋義朗君）** ほかに御質問ありますか。

〔発言する者なし〕

では、特に質疑ございませんので、この全国学力・学習状況調査につきましては参加をするということで決定させていただきます。ありがとうございました。

各課所管事項

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは次に、各課所管事項に入ります。

全ての課を一括で説明していただいて、それぞれに質問をお願いしたいと思います。

- **事務局長（高木美和君）** 今回、私のほうからは特に御報告させていただく項目はございません。

- **教育総務課長（渡辺達也君）** 教育総務課のほうも特にございません。

- **学校教育課長（梅村高志君）** 端的に3点、お願いします。

1点目でございますが、14日に起きました今北小4年生の男児の交通事故です。

概要は新聞報道にございましたとおりですが、当時の対応あるいはその他のお子さんの様子については、後ほどその他のところで担当の桂川より報告いたします。

市教委としましては、翌日、教育長名で各校長に対しまして、交通事故防止の徹底とする緊急通知文を通達しました。そこでは特に2点を申し上げました。

1点目は、道路を横断する際に一旦停止、左右確認を徹底することはもちろんのことでございますが、信号や横断歩道の有無にかかわらず、道路横断の際には常にリスクが伴うということを再認識してほしいということ。それからもう1点、自動車や自転車の運転手とのアイコンタクトを交わすという習慣を身につけることが大変有効であるということでございます。

いずれにせよ、一日も早い御回復をお祈りするばかりでございます。

2点目です。

週末の特育作品展、美術展が大変盛況うちに終わりましたことをまず御報告とお礼申し上げます。担当者からは、初日2,500人ほど、2日目は1,500人ほど、延べ4,000人以上の方がお越しにだけたという報告を得ております。私も作品を拝見しまして、本当に子供たちの可能性の大きさというものと同時に、現場で御活躍いただいております先生方の指導力の高さ、この2つを改めて感じたところです。

それから、3点目です。

資料の中にもございます2学期の指導評価について、これについては概要にまとめさせていただいております。1学期に比べて多くの項目で伸びを示しておってくれることに、その教育成果を市教委としても大変喜んでおります。この場では詳細の言及は控えませんが、十分成果と課題を検証して次年度につなげていきたいと考えております。以上です。

- **文化財課長（長瀬治義君）** お手元に可児の歴史資産シートが届いていると思いますが、9月議会で補正予算を認めていただきまして可児の歴史資産に係る動画とシー

トを作成中です。そのうち子供用につきましては「可児市の宝物」という題をつけさせていただきます。今までに、大人用、子供用それぞれ5種類作成しました。これをこの1月の終わりから2月にかけて、小学校6年生を対象に学校のほうで、お忙しい中ですがお時間をいただきまして授業として扱っていただくというふうに調整しております。

今のところ、全小学校6年生のうち8校から時間をとっていただきまして、文化財課のほうから講師の派遣ということで、可児市の宝物について授業をさせていただく予定でおります。以上であります。

- **学校給食センター所長（山口好成君）** 給食センターからは、2点ほど連絡させていただきたいと思っております。

1つ目は、2月の予定表でございます2月17日水曜日でございますが、学校給食センター運営委員会を開催させていただきます。星野委員さんには大変申しわけございませんが御出席いただきますよう、よろしく願いいたします。

それから2点目でございます。

昨日からですが、全国学校給食週間が今月30日まで行われてございます。皆様方には御連絡をさせていただきましたが、あす東明小学校におきましてふれあい給食を開催させていただきたいと思っております。子供たちと一緒にお話をしながら楽しんでいただければなというふうに思っておりますので、大変お忙しいところ申しわけございませんが、御出席いただきますようよろしく願いいたします。

また本日、お手元に2月の献立表をお配りさせていただきました。2月につきましては、このような献立で児童生徒に提供していきたいと考えております。よろしく願いいたします。以上でございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** ありがとうございます。

全ての説明が終わりましたが、これについての御質問、御意見等ございましたらお願いしたいと思います。

- **教育委員（生駒隆昌君）** 先ほどちょっと教育総務課長のほうからお話がありましたが、エアコンのほうですけど、全部について12月から運用ということでしたけど、今のところ学校からの声とかはまだ入ってきていないのでしょうか。

- **教育総務課長（渡辺達也君）** これは冬のということですね。

夏場につきましてはこの前御報告させていただいたとおりですので、冬についての特にというのは聞いていませんが、年末にも見回りまして、校長先生方にも個別には感想をいただいておりますが、非常に冬も灯油の給油とか手間も省けて、どこかの学校、ちょっと今記憶がないんですけど、非常に欠席率が低くなったと、それがこれも要因じゃないかということで校長先生がおっしゃってみえた学校もございましたので、おおむねお声を聞く限りにおいては冬につきましても夏同様によかったかなというふうな形で、湿度の関係もあるんですが、加湿器等もございまして、おおむねそういう形での評価をいただいております。

- **教育長（笹橋義朗君）** マイナスの意見はよく聞くんですけど、プラスだと学校のほうはなかなか言ってくれませんので、言ってくれないのがいい知らせだなあとはいいますけれど。

- **教育委員（星野京子君）** それに関連して、中学校のときは灯油を使わないでエアコンだけでというふうに決まりがあったと思うんですけど、小学校のほうもそういうふうにしているんですか。
- **教育総務課長（渡辺達也君）** 基本的には、そういうマニュアルは中学校も踏まえまして統一させていただいて、併用という形じゃなくてエアコンを主体という形をお願いしております。
- **教育委員（小野口裕子君）** またエアコンに関連してですけれども、今インフルエンザも少しずつはやりつつあるところですが、エアコンを使うとどうしても乾燥して、教室の中も空気もよどんできますけれども、そういう対策は各学校それぞれでやっていらっしゃるのでしょうか。
- **教育総務課長（渡辺達也君）** 個別についての具体的な対策は聞いておりませんが、教育委員会としましては、昨年の暫定的なマニュアルを含めまして今回の本格的なマニュアルの中には小まめな換気という形も、こもらないように換気については十分実施するという形をお願いしております。
- **教育委員（小野口裕子君）** そこを、重点を置いてやっていただけるといいかなあと思いますね。
文化財課のほうですけれど、とてもいい取り組みをされるなあというふうに思います。うれしく思います。全部の小学校で行けるといいですね、今のところ8校ということですが。
- **文化財課長（長瀬治義君）** 配付は全校で行いましたけれども、学校独自でやっていただけるところもあれば、来てほしいというところもございますので、8校へは行きたいと思います。
- **教育委員（小野口裕子君）** 去年、三井記念美術館へ視察に行きました折ですけれども、そこでも各学校とかに美術館のほうから出向いて行って授業をしたりとか、また来てもらったりとかということをやっておられて、とてもいいと思ひまして、規模は違いますけれど、そういうことを可児市も宝物ということで子供たちに発信していく中で、大いに授業の中にもそうやって取り組んでいただける動きというのはとてもいいことだと思いますので、これからもぜひお願いいたします。
- **教育委員（生駒隆昌君）** もう1点、先ほど私、冒頭のほうで薬物使用についてのお話をちょっとさせていただきましたけど、そういった教育のほうも学校教育課長のほうでこれからも続けていっていただきたいと思ひますので、今回ちょっと岐阜県内で起きたということで、こちらのほうに力を入れていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。
- **学校教育課長（梅村高志君）** 薬物に対する教育でございますが、今回の事件は本当にショックを禁じ得ない、そういう思いを感じておりますが、小・中学校現場におきましては、主に養教さんの部会であるとか学校保健会等を軸にしながら、たばこであったり薬物であったりドラッグであったりという、1つは健康への悪影響、もう1つはいわゆる法律ですね。遵法意識というところの規範の部分との、両面から各学校の教育計画に基づいて丁寧にやっております。

毎年定期的にやるところもあれば、少し間をあけて、例えば中学校では3年間の履修

の中で必ず一度や二度はそういう講演会を聞かせたり、授業を行ったりというようなところで、例外なくこれは進めておると考えております。

今回の出来事は非常に特異なことではありますけれども、とにかくそうしたことになるような指導を積み上げていきたいと思っております。以上です。

- **教育委員（生駒隆昌君）** 本当に今回高校生ということですが、高校生でも、未成年者への広がりがあるというのをやはりみんなで認識して、そういったことも家庭の中でも話ができるような、そういった機会にさせていただいて、家庭の中での教育というもののもう一度改めてやっていただけるような、そういったことに利用させていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。
- **教育委員（小野口裕子君）** 教育評価の2学期のまとめも、私も拝見させていただきました。本当に先生がおっしゃるような1学期より2学期、上昇してきているということで、先生方の御努力がうかがえてありがたいなと思っております。ありがとうございます。
- **教育長（笹橋義朗君）** 丹羽委員、よかったですか。
- **教育委員（丹羽千明君）** はい、大丈夫です。
- **教育長（笹橋義朗君）** 星野委員、いかがですか。
- **教育委員（星野京子君）** はい、いいです。
- **教育長（笹橋義朗君）** 特にないようですので、所管事項についてはこれで終了したいと思います。

委員からの提案協議事項について

- **教育長（笹橋義朗君）** 次に、各委員からの提案協議についてお願いしたいと思います。

提案はございますでしょうか。

- **教育委員（小野口裕子君）** 学校給食のオリンピックみたいなものがありますね、全国で。この間ちょっとテレビで拝見してましたら、全国で学校給食のオリンピックのようなものがありまして、ことしは優勝したところが群馬県の水上の月夜野給食センターというところが最優秀賞をいただいて、毎年東京の練馬区か足立区だったと思いますが優秀賞、また愛知県とか。

やっぱりその学校を見ていますと、給食センターでというところが今回とても参考になったんですが、可児市も地産地消でやっているんですけども、群馬県のその賞をいただいたところはもちろんその土地のものを十分に使われているんですけども、メニューがととてもすばらしくて、大人でもお金を出してでも食べに行きたいなというようなメニューでして、それを手づくりで本当に妥協を許さないでセンターの方たちが味も含め材料も含め吟味してやっておられて、予算が大体1食二百九十何円でやっておりました。足立区が303円でしたが、どちらも本当に、東京は東京で地産地消といっても難しいですけど、契約農家をつくって、そこから手づくりの安心のできるお野菜を安い値段で仕入れてというふうに努力されているということで、いろんな学校がそういう給食に一生懸命頑張っているんだなあというのを知りまして、可児市ももし機会があればそういうのに応募して、一度挑戦してみるのも、給食のレベルアップの上でも、自

分たちがどういうランクにいるのかということもわかりますし、何かそういうのもひとつ検討していくのもいいのかなということをおもいました。

○ **学校給食センター所長（山口好成君）** ありがとうございます。

今の段階では、全国まではちょっと考えていないところもございますが、毎年、岐阜県給食会のほうで県内の給食センターが、順番ではありますけど集まって給食を出して、それで審査をしていただくというようなことには参加させていただいております。

確かにそういう大会に出るといことになりますと、調理員を含めて事前練習をしながら、どうしたら衛生的にいいのか、味的にはいいのかというようなことをかなり研究されますので、給食のレベルアップにはつながっていくと思います。これからもそういうような大会には、栄養士と相談しながら参加も考えていきたいなというふうに思っております。以上でございます。

○ **教育長（笹橋義朗君）** 岐阜県のほうの給食の成績というか、そういうものは出るんですか。

○ **学校給食センター所長（山口好成君）** はい。昨年、参加をさせていただきまして、特別賞をいただきました。1位、2位、3位というような順位立てではございませんが、その給食に合った賞が与えられるというものでございます。

○ **教育委員（小野口裕子君）** 最優秀賞をもらった上位3位ぐらいの学校の給食を見ますと、本当にすばらしくて、どうしてもそれと比較すると可児市の給食はやっぱりまだまだだなということを私はつくづく思いました。

食器にしても、盛りつけの仕方にしても、バランスの面にしても、やっぱり子供たちが給食を楽しい、おいしい、食事がとてもすばらしいという食に対する食育ですね、やっぱり。そういうものが子供たちも本当に喜んで給食の時間を楽しみにしていると。可児市ももちろんそういうふうに子供たちは楽しんでるんですけども、やはり広く視野を広げると、もっとすばらしいものがあるということを知っていくということ。今のここでいいんだというふうでとどまっているのではなくて、さらに上を目指していくという点で、とても私自身勉強になりましたので、ひとつ御検討いただければと思います。

○ **学校給食センター所長（山口好成君）** 確かに、冊子で私どものほうにも報告がありますので見させていただきまして、すばらしいなあというふうには感じます。

ただ予算というものがございまして、可児市でいきますと小学校で260円、中学校で290円というようなお金が決まっている範囲の中でやらせていただいているところもございまして、主として国内産を主体に使っていく、できれば地元産、岐阜県産というようにところを使っており、そういった金額のこともあります。その中で最善の献立を出すということで考えております。

○ **教育長（笹橋義朗君）** よろしくお願ひします。

ほかよろしかったですか。

○ **教育委員（丹羽千明君）** 成人式、これで私は2回出席させていただいたんですが、昨年とことしと、すごく内容はいいと思うんですが、内容がほとんど変わっていない。半年、実行委員の方が集まられても、もしその委員の中で変えたいとか、こうしたいということが余り反映されていないんじゃないかなというふうに思ったもんですから、例えば自分の担任じゃない先生が呼ばれても全然感動がないとかがあるんで、もっと

たくさんの先生を呼ぶだけ呼んだらどうだとか、あれだけ合唱がよかったんでもう1曲どうだとか、何か工夫がもしあれば、それを実現するような形に教育委員会も協力できたら、先ほど生駒委員も言われましたけど、そういうふうに思いました。提案じゃないんですけど、せっかく実行委員会がされるので、よりよいものにしていただけませんかと思いました。

○ **教育長（笹橋義朗君）** じゃあ今の意見については、人づくり課のほうが所管しておりますので、そちらのほうに伝えるということにしたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

○ **教育委員（小野口裕子君）** それから、今の成人式の件ですけれども、確かに先ほどから皆さんから落ちついた成人式だったという意見でまとまってはいるんですが、現実、皆さんも御存じのとおり、最初ちょっとありましたよね。

そういう一部の人たちを外へ出されたというふうにお聞きしたんですが、そうだったんですか。

○ **教育長（笹橋義朗君）** ちょっと聞いてないですね。

○ **教育委員（小野口裕子君）** それで静かになったというふうになんか聞いたんですけれども、じゃあその子たちが中にいたらどうだったんだろうということがずうっと私はひっかかかっていて、そういうときにどういうふうにかそこをおさめていくのかというところが、知らないうちに、私たちはその子たちがいないということの後で知ったんですが、どういうふうに出されていったのか、その辺がそれでいいのかとか、そういうこともちょっと、人づくり課ですか。私たちが口を挟むところではないのかもしれないんですが、実行委員がやるにしてもやっぱり指導はしていかなきゃいけないと思うんですね、任せっきりではなくて。やっぱり大人としてどういうふうにかそういう場合に対処していくのか、そこら辺がちょっとひっかかった部分ではありますので、そこもあわせて、また人づくり課のほうに言っていただけたらと思っておりますけれども。

○ **教育長（笹橋義朗君）** わかりました。

私がa1aで見た経験からすると、一升瓶を持ってくるとか酒を持ってきた人は退場と、ルールとして退場していただくということをしていました。その後もそうだと思いますけれども、一般の常識を守れない、ホールの常識も守れない子は退場していただくということはルールなのでそういうことになると思いますが、全体的に見ればということで落ちついたという評価ですが、通常の式典からすればざわついているので、これは問題ありかなとは思いますが、学校ではなく成人ですから、そういうことにならないように今の学校教育を、マナーをという議論は当然。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** 人づくり課に伝えていただけるということでしたので、ちょっと提案とは違いますが、成人式の中で教職員の方も見えまして、実行委員会の人も各中学校に1名ずつというような認識でよかったのかなというふうに思うんですけど、そういった中で人づくり課でやれる部分には限界があるような気がして、教育委員会のほうの協力ということで、卒業生と先生たちをつなげるというようなことでもう少しスムーズにやれるところもあるんじゃないかなあというふうなことをちょっと思いましたので、実行委員会が立ち上がった段階で、その生徒たちが教えていただいた恩師の先生たちへダイレクトにというか、今市内に見える先生方ならば相談

しながらその実行委員会が成人式までに企画を練られるような橋渡しというか、そういうことができるようなふうになるともう少し変わった成人式ができるかなと思いますので、実行委員会ができた段階で、中学校で校長先生なりそのころ見えた恩師の先生方が少し早い段階で協力していただけるといいのかなというふうに思いましたので、またお伝えください。

○ **教育長（笹橋義朗君）** その辺は人づくり課のほうにこういう意見がありましたということをお願いします。

○ **教育委員（小野口裕子君）** 私も毎年お伝えしているんですが、成人式って成人になってこれから大人としてどう生きていくかという一つの節目であるわけですね。

いつも思うのは、そうやって恩師とかをお呼びになったり、一種同窓会的な雰囲気になってしまっている。過去を振り返る成人式になってしまっているんですね。そこを私は、可児市としてはちょっと変えていってほしいなあと思います。やっぱりこれから自分たちが大人として、可児市をどう思うのか、人間としてどうしていきたいのかという未来を見据えた成人式を、可児はこういう特徴でやっているんだというアピールできるもの、そういうものを実行委員の方たちは今後考えていっていただきたいなあということをお願いします。

○ **教育長（笹橋義朗君）** それは私も同じで、言ってみれば大人の入学式なんで、これからどうするかということで、以前は恩師はなくて、社会教育のほうでようこそという形で式典をやりながら、いつのころからか恩師が来てメッセージをする。そうすると、それでなくても同窓会気分で来ている子たちは、先生が来るとますますそれ一色になると思うと、社会へ出ていく心構えはほんの最初の市長、議長、議員の挨拶、それも約20分ぐらいで終わりなので、それもどうかなというのは本当に思います。その辺のところも含めて、一緒に意見は言っていこうかなと思います。

ほか、よろしかったでしょうか。

〔発言する者なし〕

その他

○ **教育長（笹橋義朗君）** それでは、次にその他のほうに移ります。

次回の日程等ついて、教育総務課長。

○ **教育総務課長（渡辺達也君）** 次回の日程でございますが、2月22日月曜日午前9時からということをお願いしたいと思います。市役所の4階第3会議室でございます。

この会議に引き続きまして、会議終了後に教育政策会議を開催させていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

次の3月の日程の提案でございます。3月は教職員の人事の案件がございますので、臨時会を7日月曜日1時から予定しておりますが、よろしいでしょうか。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** 卒業式の後ということですね。

○ **教育総務課長（渡辺達也君）** 済みません、1時半ですね。

○ **教育長（笹橋義朗君）** 卒業式ですね、この日は午前中が。

○ **教育総務課長（渡辺達也君）** よろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

定例会でございますが、23日水曜日2時からということをお願いしたいと思いますが、よろしいですか。

[発言する者なし]

- **教育長（笹橋義朗君）** 御異議もないようでありますので、ただいまの提案のとおりとしたいと思います。23日が2時から、14時ですね。臨時会が7日の13時30分から。
- **教育総務課長（渡辺達也君）** 7日は先ほど話が出ましたように中学校の卒業式が午前中にございますし、それから23日は瀬田幼稚園の行儀が多分午前中にあるということで、昼からをお願いしたいと思います。
- **教育長（笹橋義朗君）** それでは、ただいまのように決定をいたしました。ありがとうございました。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは、御意見もないようですので、これにて第1回の教育委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

閉会 午前10時13分